**1月20日Ｖ・チャレンジリーグⅠ**

**対戦相手　VC長野トライデンツ**

**スタートメンバー　中川、岩井、横田、新、浅野、加藤、**

**リベロ芳賀**

**リーグ13戦目相手はVC長野トライデンツとの対戦。**

 **1セット目、富士通は序盤からVC長野の攻撃を防ぎ、浅野、中川のサーブも決まりリードを広げる。15-7と大量リードを広げこのまま行くと思われたが、ここから富士通はミスを重ね、差を詰められてしまう。その後は一進一退の攻防となるが、長野の強いサーブに押され一気に同点に詰め寄られる。最後はもつれる展開となったが、あと一歩及ばず、23-25で1セット目を失う。**

 **2セット目、1セット目終盤に失った流れはなかなか戻らず序盤は膠着状態となる。それでも富士通は新のサーブや岩井の気迫のこもったスパイクで苦しい状況を打開していく。中盤から終盤にかけて長野のサーブに苦しめられるが、内定選手の小林がレシーバーとして出場し、ファインレシーブでチームを鼓舞する。最後は岩井の気迫のサーブで勝負あり。25-21で富士通が2セット目を取り返す。**

**3セット目、序盤、富士通は攻めたサーブがアウトになりブレイクポイントが奪えない。それでも、リベロ芳賀を中心に粘り強いディフェンスでサイドアウトをとりつづけると、リリーフサーバーの後藤が威力、コース共に素晴らしいサーブで得点を奪い一気に突き放す。最後は横田のブロックが決まり、25-20で3セット目も奪う。**

**4セット目、3セット目に途中出場した手塚がクイックを決めると、その後もブロックで良いワンタッチを取り続けチームにリズムを与える。中盤点差を詰め寄られる場面もあったが、苦しい場面をチーム全体で防ぎチャンスを待つ。終盤、中川を中心に猛攻を仕掛けリードを奪うと、リリーフサーバーの志波も好レシーブで流れを作る。最後は岩井が意地のスパイクで試合を締めくくり富士通が勝利した。**